



明照保育園
連絡はこちらへ
TEL...0182-32-7388
ホームページ 随時更新中
2021年7月1日発行

「ロケット花火、上から打つか、下から打つか」

子どももタンクトップで寝る暑さとなり、大変ながらも親としては一緒に寝る心地よさを体感できる良い季節になってまいりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今、私は連載連載中のある敵と日夜闘っています。毎年のように寺の境内にやってきては、「カーカー」鳴き、集団で寝泊まりし、たっくさんのお土産を見舞わす黒いアイツです。よほど居心地がいいのでしょうか。今の私の頭の中は、どうやってリラックスできない環境を作るか、この1点です。これまでの激戦の模様をお伝えします。

2019年まで・・・「比較的冷戦期」

大きな拍手をする。樹上を睨む。念を送る。レーザービームを試すも、カラスのいる場所が木のうえ過ぎて、レーザーはカラスの腹に当たり、「カア？」と鳴くだけ。私も泣きたい気持ちになる。

2020年・・・「本格的な闘争が始まる」

・板金屋さんをお願いし、フクロウの親子の置物を本堂屋根てっぺんに設置するも、風が強すぎて親フクロウの首がねじ切れる。今は子フクロウのみが参詣者を見守る存在となる。
・板金屋さんをお願いし、鷹の飛ぶカイトを本堂屋根てっぺんに設置するも、こちらも風が強すぎて飛ばす釣り竿部分がイカれてしまう。どちらも本堂屋根てっぺんに設置したが、カラスの居所が高すぎて効き目が薄いことが判明、やはり頼らざるはロケット花火であることを知る。

2021年・・・自分がいないときは妻が担当。協力し合い夜の8時台にロケット花火を打つ。一発ずつ間隔を空けて。でないと、すぐ戻ってくる。

1階から打ってるが、たまに2階から打ってもっと高さを出そうか検討中。音を出す機械を取り付けようにも街なかはうまくないことを知る。造園屋さんから木の上の枝の剪定の提案。

激戦を振り返りつつ、『もののけ姫』のアシタカのセリフが胸に響きます。

「森と人が争わずにすむ道はないのか。本当にもう止められないのか。」

確かに自然から見れば、うちのお寺が田んぼしかないこの場所に120年前、中央町から勝手に引っ越してきて動物を追い払っている事実。そして常に私達は自然と闘いながら過ごしていることに気付く。カラスとの闘い、虫との闘い（境内に毛虫もたまに発生、保育室に侵入してくるアリ）、猫との闘い（園庭に入りフンをする）などなど。市民としても他人事ではない横手公園で駆除された親子の熊・・・。あらためて、アシタカのセリフを噛み締めつつ、先月、目が4つあるカモシカが宮城県で発見され、シシ神さまが出たと話題になったことを思い出しました。

「人間も自然の中で生きているのだぞ」という注意であるのかもしれませんが。

よく考えれば、カラスを追うということは、どこか別の場所に追いやるということですね。つまりはまたそこで煙たがられる原因になってしまう。根深い問題です。

「自分だけ良ければ・・・」こんな気持ちは誰の心にも潜む闇ですね。スーパーの買い物で自分だけお得な半額シールを貼られた惣菜をゲットできた優越感。

身近に潜む欲とも言えるこんな気持ちを溜め込むと、次の世では欲張りな人が落ちる餓鬼の世界が待っていると仏教では教えています。自分だけ自分だけを追求ばかりして手に入らず苦しみ続ける哀れな世界です。

毎年、多くの寺院では7月～8月にかけて施餓鬼会（せがきえ）という自分に潜む欲張りな気持ちを謝って、他に分け与える心を学ぶ法要が営まれます。そんな餓鬼の心を表す俳句があります。田んぼの稲を守ろうとする気持ちを詠んだ句です。

「よその田へ 追うてやりたや 群雀（むらすずめ）」 この俳句の1字を変化させると餓鬼になる心を排除できます。

「よその田も 追うてやりたや 群雀」

コロナもそう。自分のところだけと思わず、周囲も感染しないようにという心がけが大切です。

でもやっぱり・・・。お釈迦さま、阿弥陀さま、シシ神さま、ごめんなさい。（2月号の節分も6月号の古畑も最近謝ってばっか！）

もののけ姫にもなれないし、アシタカのように共に生きる道を選びたいのは山々ですが、よそに追いやってしまうことを思いながら、エボシ様のように私は今日もカラスを狙う（園長 津村 侑弥）



7月の保育目標

- 0歳児（ひよこ組）・・・保育士に見守られながら、見たり、聞いたり、触れたり、動いたりすることを楽しむ
- 1歳児（りす組）・・・テラスでの水遊びを通し、水の感触を感じながら楽しむ
- 2歳児（うさぎ組）・・・保育士や友達と一緒に水遊びを楽しんだり、衣服の着脱にも興味をもち挑戦しようとする
- 3歳児（もも組）・・・水に親しみながら、夏の遊びを保育士や友達と一緒に楽しむ
- 4歳児（ひまわり組）・・・積極的に体を動かして遊び、夏の遊びを通して健康的な体作りをする
- 5歳児（さくら組）・・・夏の遊びや行事を友達と楽しむ中で、絆を深めていく

今月の行事

1日(木) 詩吟勉強会（さくら組）11:00～11:30	16日(金) こども縁日（ミニ） 3歳未満児…9:20～10:00 さくら組はお店屋さんです！ 3・4歳児…10:00～11:00 // 5歳児…13:00～14:00 さくら組午後はお客さんです！
2日(金) 水遊び安全祈願 9:30～10:00	
7日(水) 七夕・誕生会 9:45～10:45	
8日(木) 教育相談 9:00～15:00 横手支援学校 保育参観	26日(月) 身体測定
9日(金) 避難訓練 9:30～10:00 (火災：おさない・はしらない・しゃべらない)	27日(火) ペッピーキッズ英会話教室 (ひまわり組) 10:00～11:00
15日(木) 交通安全指導 9:15～9:30 (横断歩道の渡り方)～ ～ストップマークの活用の仕方～ 性教育講座②（さくら組）11:00～11:30	28日(水) 職員ミーティング 13:00～14:00
	29日(木) 昔語り（3歳以上児）11:00～11:30
	30日(金) 夕涼み会（さくら組）16:30～20:00

職員の研修その他

- 1日(木) 保育カウンセリングセミナー（オンライン）10:00～16:00
- 2日(金) 横手北小学校 授業参観研修 13:30～16:00
- 15日(木) 市保育研究委員会 14:00～17:00 生涯学習センター
- 17日(土)・31日(土)ペアレントトレーニング実践研修 10:00～16:00 条里北庁舎

実習生受け入れ

- ・宮城誠真短期大学（2年生）1名
I：7/5(月)～7/16(金)
II：7/26(月)～8/6(金)

7月うまれの おともだち

- りす組（1歳児） 2歳になります！ ちゃん
- うさぎ組（2歳児） 3歳になります！ ちゃん
- ひまわり組（4歳児） 5歳になります！ さん
- もも組（3歳児） 4歳になります！ さん
- さくら組（5歳児） 6歳になります！ さん

交通安全母の会のみなさま ありがとうございます。

6月17日(木)13:30～14:00、保育園前と駐車場横の市道に「路面標示」作業をしていただきました。暑い中の作業ではありましたが、おかげさまで「通エン路」「足形のストップマーク」がくっきりと分かりやすくなりました。役員のお母さん達から「子どもたちが交通安全に興味をもって来て、危険がなくなるといいね。」という声も聞かれました。今月の交通安全指導では「ストップマーク」を確認しながら、自らの安全に気をつけていく機会にしたいと思います。



七夕

「七夕の日は晴れるかなあ？」子ども達はお天気を期待しながら、嬉しそうに七夕飾りを作り、短冊に願い事を描いていました。（3歳未満児さんは、お家の方に書いていただきましたね！）七夕の由来を知ること、興味が深まり、親子で夏の星座をじっくり眺めてみるのもいいですね。

遊びの中の「きらり」を応援！

令和元年度からの研修テーマである「遊びの中の「きらり」を応援!!」を継続しながら、子どもたちが遊び込める環境作りや支えについて園内研修を進めています！

毎週木曜日（未満児・以上児隔週）、玄関に掲示しているドキュメンテーションを通し、クラス内での活動や一人一人の思い・育ちをご家庭と共有していきたいと願い、今後も伝え方に工夫しながら行っていきます。保護者の皆さんにもご意見・ご感想等を電子連絡帳や登降園時に、お聞かせいただくと嬉しいです。

